

受診対象者

- ① **30歳以上** の被保険者(本人)
 - ② **30歳以上** の被扶養者(家族)
- 下記「注意事項」をご確認ください

検査費用(自己負担金)

●通常検査費用 10,450円(税込)

2,000円(税込)

差額は健保が助成

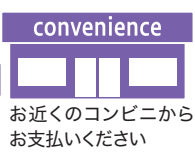
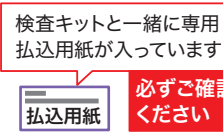
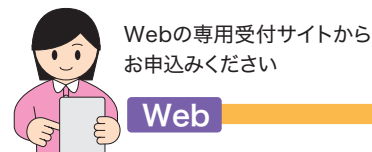
ABC判定の検査結果において、B群、C群、D群の場合は、原則医療機関を受診することが検査費用助成の条件となります。

35歳・40歳限定

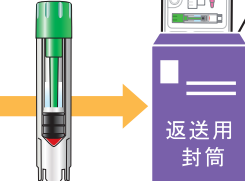
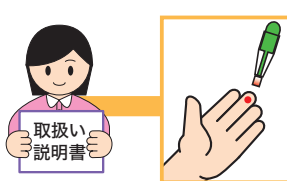
これまでに「胃がんリスク検査」を受診していない35歳と40歳(2026年3月31日時点)の方は無料で受診いただけます。お申込み先にご確認ください!(中面をご覧ください)

お申込み

申込締切 **2026年 3月6日(金)** 申込み分まで



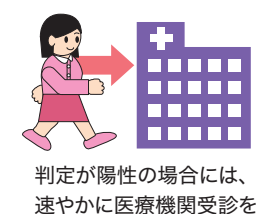
自宅で採血・検査センターに返送



キット到着後1ヶ月以内にご利用ください!



検査結果到着



注意事項 お申込み前に必ずご確認ください

*本ご案内で記載の「年齢」は、年度末日(2026年3月31日)時点の年齢を指します。

受診対象者に関して

●次の方はお申込みできません

●今年度内41歳以上の方のうち、下記に該当する方

- 被保険者で2024年度に「特定保健指導」の対象であったが指導を受けなかった方(ご家族も含め申込みできません)
- 被扶養者で2024年度に「特定健診」「人間ドック」「健康診断」を受けなかった方、もしくは「特定保健指導」の対象であったが指導を受けなかった方

年度内40歳以上の方は毎年「特定健診」を受診し、「特定保健指導」の対象となった場合はご参加くださいますようお願い申し上げます。

●これまでに「胃がんリスクABC検査」を申込みされた方(胃がんリスクABC検査は当組合に加入の間1回限りの受診です)

●採血日当日に当組合の資格がない方(資格喪失前までに採血を行ってください)

●血液検査キットのご利用ができない下記に該当する方

- 止血能力の低下している方(ワーファリン等の薬剤を服用の方)
- アレルギーショックのある方(アルコール消毒に対してアレルギー症状のある方)

自己負担金・キット利用等に関して

●申込み後のキャンセル・返金はできません。お申込みされた時点で、35・40歳以外の方は自己負担金が発生します。

●自己負担金のコンビニ専用払込用紙は再発行できません。ご紛失の場合は銀行振込(振込手数料はご本人負担)になります。

●採血に失敗した場合は、キットと申込用紙は破棄せず、必ずデメカルサポートセンター(0120-100-302)へ連絡してください。

●検査結果が「B群、C群、D群の場合」は、原則医療機関を受診することが助成条件となります。また、これらに該当する方へは当組合または委託先より受診を促すご連絡をいたします。

●下記に該当する場合は、検査費用全額(約1万円)を負担していただきます。(35・40歳の方も負担していただきます)

●検査キットをご利用いただかない場合(検査キットの廃棄による未受診など)

●対象外の方からの申込み・受診が判明した場合(当健保加入者ではない・資格を喪失した・採血日が資格喪失日以降・前年度の健康診断もしくは特定保健指導の実施など)

●検査結果が「B群、C群、D群の場合」で、医療機関受診促進にもかかわらず医療機関受診が確認できない場合(特段の理由があり受診ができない場合は当組合にご連絡ください)

お申込み
について
のお問合せ

受付業務委託先 株式会社 サンプリ
TEL.03-3549-0810
FAX.03-3549-0830
10:00~17:00(土・日・祝日・夏期休業・年末年始は除く)



検査キット
について
のお問合せ

検査機関 株式会社 リージャー
デメカル サポートセンター
☎ 0120-100-302
9:30~17:30(土・日・祝日・年末年始は除く)



※株式会社リージャー、株式会社サンプリが知り得たお客様の個人情報は、本検査以外の目的で使用することはありません。

お問合わせ：東北電力健康保険組合 TEL.022-224-6335 内線② ☎980-8550 仙台市青葉区本町一丁目7番1号

これまでに「胃がんリスクABC検査」を受診していない**30歳以上**の方に【特別なお知らせ】

2025年度

胃がんリスクABC検査

自宅で病院並みの精度

(35歳・40歳限定の無料検査も実施!!)



約1万円の検査を
2,000円で受診できる※
のは、
2026年 **3月6日(金)**まで
(申込締切日)

※検査結果がB群、C群、D群の場合は、原則医療機関を受診することが助成条件になります

便利!

Webで
いつでも
検査結果を
閲覧できます



さらに特典

30日間無料クーポン付き

オンライン健康相談をご登録後、
利用条件など無しで30日間無料

スマホやパソコンを使って
匿名で直接ドクターへ
健康相談ができる

オンライン健康相談



TV電話式



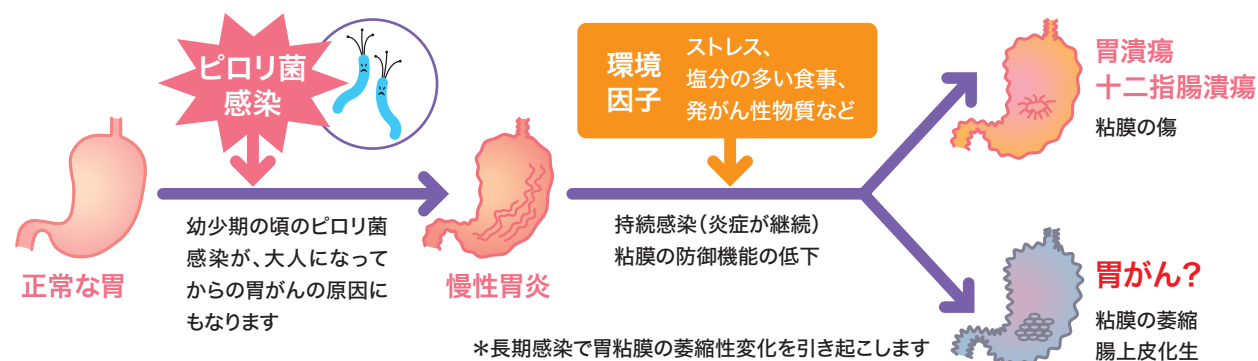
チャット式

東北電力健康保険組合



ピロリ菌の感染は多くのリスクを含んでいます。

ピロリ菌に感染すると、胃炎や十二指腸潰瘍等を発症することがあります。特に胃粘膜の萎縮が進んでしまうと、胃がん発症の可能性が高まります。また、これ以外にも、胃ポリープ、機能性胃腸症等も発症しやすくなります。



「胃がん」の原因の多くは「ピロリ菌」感染です！

胃がんリスクABC検査 は、ピロリ菌検査、ペプシノゲン検査の2つの検査で判定

認定NPO法人日本胃がん予知・診断・治療研究機構「胃がんリスク層別化検査管理指針」を元に作成

ABCD判定 ↓	ピロリ菌 抗体	ペプシノ ゲン値	胃粘膜状態の予測	1年間の胃がん 発生頻度の予測	胃がんの 危険度
A 群	－ (陰性)	－ (正常)	ピロリ菌感染がなく、 胃粘膜萎縮もない	ほぼ0人	胃がんになりにくい
B 群	＋ (陽性)	－ (正常)	ピロリ菌感染があるが、 胃粘膜萎縮は軽度	1,000人に1人	
C 群	＋ (陽性)	＋ (異常)	ピロリ菌感染があり、 胃粘膜萎縮が進行中	500人に1人	
D 群	－ (陰性)	＋ (異常)	胃粘膜萎縮が高度で、 ピロリ菌も住めない	80人に1人	胃がんになりやすい
E 群	胃がんリスク判定の対象外		医療機関でピロリ菌除菌治療を受けた方はE群です。 長期経過で胃粘膜萎縮が改善傾向にありますが、除菌後も経過観察が必要です。		

※判定がA群でも、自覚症状のある方、過去に画像診断を受けたことがない方は、医師へ相談してください。

もし
陽性だったら
？

この検査は簡易検査ながら精度管理されています。検査結果がBCD判定となった方は、必ずお近くの医療機関を受診してください。



ピロリ菌に感染していても「除菌治療」をすれば胃がんになるリスクが減ることもわかっています。ピロリ菌は、飲み薬で除菌できます。

健康保険組合もしくは受付業務委託先のサンプリより医療機関へ受診を促す案内が郵便またはメールで届くことができます。

まだ受診していない方のための

胃がんリスク検査

生涯に一度は胃がんリスク検査であなたの体の状況をチェック

ピロリ菌の有無と胃の萎縮度から胃がんの可能性を調べる検査です



- 検査項目
- ペプシノゲンⅠ・Ⅱ — 胃の萎縮度
 - ピロリ菌抗体 — ピロリ菌の有無
 - ABCD判定 — 胃がんリスク



胃がんになった人の99%の方が「ピロリ菌」を持っていました。「ピロリ菌」に感染しているか調べたことのない方は、ぜひ受診してください。

これまでに「胃がんリスクABC検査」を申込みされた方はお申込みできません

30歳以上

自己負担額 ¥2,000-

通常約10,000円の検査を健保組合の助成で、2,000円で受診いただけます

申込み方法 Webで ... 下記URL(または右の二次元コード)の専用受付サイトからお申込みください
<https://zaitaku-kensa.com/form/569/67bec5714da>



※「検査結果がB群、C群、D群の場合は、原則医療機関を受診すること」が助成条件です

今年度
41歳以上の方
ご確認ください

- 今年度内41歳以上の方のうち、下記に該当する方はお申込みできません
- 被保険者で2024年度に「特定保健指導」の対象であったが指導を受けなかった方(ご家族も含め申込みできません)
- 被扶養者で2024年度に「特定健診」「人間ドック」「健康診断」を受けなかった方、もしくは「特定保健指導」の対象であったが指導を受けなかった方

年度内40歳以上の方は毎年「特定健診」を受診し、「特定保健指導」の対象となった場合はご参加くださいますようお願い申し上げます。

35歳・40歳 限定 無料検査

自己負担額 ¥0-

これまでに「胃がんリスク検査」を受診していない35歳と40歳の方は、無料で受診いただけます

申込み方法 Webで ... 下記URL(または右の二次元コード)の専用受付サイトからお申込みください
<https://zaitaku-kensa.com/form/570/67bec569d25>



受診対象者の年齢

35歳 平成2年4月1日～平成3年3月31日生まれ

40歳 昭和60年4月1日～昭和61年3月31日生まれ



※「胃がんリスクABC検査」は当組合に加入の間に1回限り受診できる検査です
※本ご案内で記載の「年齢」は、年度末日(2026年3月31日)時点の年齢を指します